

自宅でできる 大腸がん検診

ご案内 ノーリツ健康保険組合

平素は健康保険組合の事業にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

当健康保険組合では、『大腸がん』の早期発見のため、ご家庭で簡単に検体を採取し、それを郵送することによって検査が受けられる便潜血検査による『大腸がん検診』を行っております。

検査を希望される方は、この機会にぜひ受検されることをお勧めします。

1. 検診対象者

① 30歳～33歳の被保険者及び30歳以上の任意継続被保険者

② 30歳以上の被扶養者

①②の方を対象に案内を発送しています。

◎ 人間ドックを受けられる被扶養者の方はご遠慮ください。

◎ 34歳以上の被保険者の方は、別途ご案内する「生活習慣病健診」「人間ドック」で大腸がん検診を受診してください。

2. 検診費用

検査器具代及び検査料は、健康保険組合が全額負担します。

3. 実施方法

(1) 同封の「大腸がん検診申込書」に所定の事項を記入し、専用封筒で検査機関へ郵送してください。

申込締切日

令和3年3月15日(月)

(2) 検査器具等は、申込後約2週間以内に検査機関より直接受検者へ郵送されます。

(3) 説明書をよく読んで検体を採取し、速やかに検査票と共に専用封筒で郵送してください。

検体受付期限

令和3年4月13日(火) までにお送りください。

検体郵送料

料金受取人払・・・無料

(4) 検査結果は、約2週間後に検査機関より直接受検者へ送られてきます。

* 検診を申し込まれた方は必ず検体を提出しましょう。検体を出さなければ検査器具代が無駄になります。

● 検査機関
公益財団法人 兵庫県予防医学協会

〒658-0046 神戸市東灘区御影本町6-5-2
電話：(078) 856-2211 〈検査支援課直通〉

【個人情報利用目的について】 大腸がん検診申込書に記載された情報は、検診以外の目的で利用することはありません。また、検診結果は受診者に報告するほか、当健保での健康管理データ保存を目的として健診機関から報告を受けます。併せて、事前の同意の上、お申し込み頂きますようお願い致します。尚、お問い合わせについては当健保にご連絡下さい。

検診はがん予防のスタートラインです



大腸がん検診の定期的な受診で
大腸がんの死亡リスクが
60%~80% 減ります[※]

※出典：平成16年度 厚生労働省がん研究助成「がん検診の適切な方法とその評価法の確立に関する研究」班「有効性評価に基づく大腸がん検診ガイドライン」

大腸がんにかかる人（罹患数）は、40年間で約7倍近く増え、死亡数はがん全体の中で第3位、女性では第1位となっています。[※]

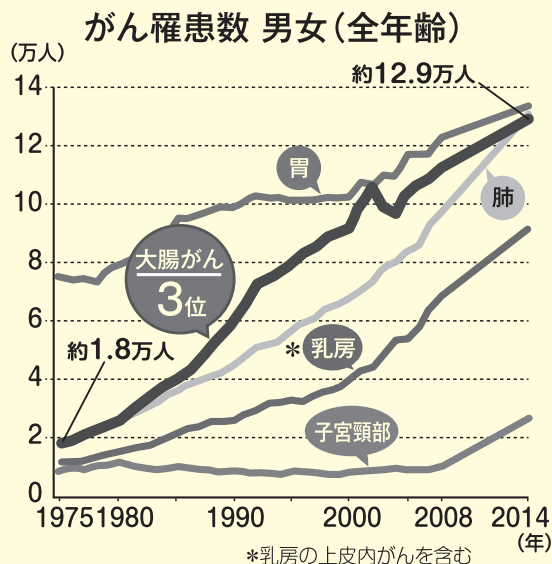
大腸がんは、男女ともに40歳代からかかりやすくなります。

大腸がんの一次検査（便潜血検査）は、自宅で便をとって提出するだけの、簡単な検査です。40歳になったら、年1回、大腸がん検診を受けましょう。

※国立がん研究センター対策情報センター（2014年公表）

大腸がんにかかる人の数が
40年で約7倍に
増えています

出典：国立がん研究センターがん対策情報センター
「地域がん登録全国推計によるがん罹患データ
(1975年～2014年)」



大腸がんは
早期発見・早期治療すれば
95%以上完治します

大腸がんは
進行するまで自覚症状が
ほとんどありません

